



50有余年の歴史を残し改築される森目小学校校舎

217回6月定例会

全議案を可決・承認

一般会計に1億400万円追加

第217回定例市議会は6月14日招集され、会期を21日までの8日間と定め、理事者から提出された議案16件について審議しました。その結果「昭和60年度大野市一般会計補正予算案」「大野市火入れに関する条例案」「大野市森目小学校改築工事請負契約について」など、全議案を可決・承認・同意しました。最終日には議員提案による「昭和60年産生産者米価と米穀政策に関する意見書」など4件を可決。市民の皆さんから出された請願・陳情は別掲のとおり決めました。

審議日程

- 14日 本会議（会期の決定、議案上程、提案理由の説明）
- 17日 本会議（一般質問、請願・陳情上程、各案件委員会付託）
- 19日 委員会（産業経済・建設）
- 20日 委員会（教育民生・総務）
- 21日 委員会（教育民生）
- 21日 本会議（各委員長報告質疑・討論・採決。追加議案の提案理由説明、質疑・討論・採決）

市政をきく

一般質問から

ごみ収集の業務委託について

問 理事者はごみ収集を民間委託にする方が安くなるというが、市費の持ち出しが多くなるのではないか。そのために行政の信頼が損なわれるのではないか。

また、廃棄物を再利用すると総排出量の約60%が生かされるということで、全国的にリサイクル運動が展開されているが、これに対する展望を伺いたい。

答 民間に委託した方が経費が安上りになるものは委託すべきで、ごみ収集はその1つである。

県下7市で、ごみ収集委託をし

ていないのは当市だけである。ただ、民間委託によって経費は節減されても、市民へのサービスが悪くなったり、迷惑がかかったりすることのないよう十分注意をしたい。経費については委託費が必要になるが、人件費や収集車の購入費管理費等が節減出来る。

リサイクル運動については考えなければならないが、これには全市民の理解と協力が必要である。

大課制について

問 58年10月から実施している大課制は、考え方によっては素晴らしい制度であるが、権限と責任が

1個所に集中しすぎたり、管理職の名称などについてなじまない面があるのではないか。

答 組織の簡素化、定数の削減等のため大課制にしたが、これはその課内で応援体制が出来るなど、いい面もある。

しかし、機構が変わってなじまないようなこともあるので、7月を目途に行革大綱を検討する段階で検討したい。

消防庁舎の建設について

問 消防庁舎補修費が計上されているが、移転問題はどうかしているのか。

答 消防庁舎の移転先として用地を確保したが、今年総合計画の見直しをするので、その中で財政事情等も十分勘案して建設年次を考えたい。

現在、雨漏りが甚だしいので、今回は補修するための予算を計上した。

議案等の審議結果

議案番号	件名	結果
第三十五号	昭和六十年大野市一般会計補正予算(第一号)	原案可決
第三十六号	昭和六十年大野市老人保健特別会計補正予算(第一号)	"
第三十七号	昭和六十年大野市南部第二地区画整理事業特別会計補正予算(第一号)	"
第三十八号	昭和六十年大野市水道事業会計補正予算(第一号)	"
第三十九号	大野市国民健康保険条例の一部を改正する条例	"
第四十号	大野市火入れに関する条例	"
第四十一号	大字及び字の区域並びに字名称の変更について(県営土地改良事業富田地区)	"
第四十二号	福井県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体の増及び同組合規約の変更について	"
第四十三号	損害賠償の額を定めることについて	"
第四十四号	専決処分の承認を求めることについて(五十九年度一般会計補正予算(第六号))	承認
第四十五号	専決処分の承認を求めることについて(五十九年度老人保健特別会計補正予算(第四号))	"
第四十六号	専決処分の承認を求めることについて(市税賦課徴収条例の一部改正)	"
第四十七号	専決処分の承認を求めることについて(大字・字区域の変更、県営土地改良事業富田地区)	"
第四十八号	大野市森目小学校改築工事請負契約について	原案可決
第四十九号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
第五十号	人権擁護委員候補者の推薦について	"
市会案第二号	農業委員会委員の推薦について	原案可決
市会案第三号	北陸財務局存続に関する意見書	"
市会案第四号	北陸電気通信監理局の存置継続に関する意見書	"
市会案第五号	昭和六十年産生産者米価と米穀政策に関する意見書	"

大野市の特長ある教育とは

問 当市は一部の公民館長を嘱託制にしているが、そういう形での社会教育の優れた進め方をどのようにするのか。

市民が一丸となって市の諸施策を考え、行政に反映させなければならぬことから、社会教育は単に社会教育課だけではなく、全職員が一丸となって推進することによって、お互いの理解を得なければならないと思うが、どうか。

また、最近農業者健康管理センターや勤労青少年ホーム、農村婦人の家、海洋センター等、さまざまな施設が造られたが、運用面から考えると、社会教育が主体となり窓口を一本化することが望しいと思うが、どうか。

答 昨年2月に生涯学習推進本部が設けられた。今後、さらに社会教育の推進、充実について庁全体を挙げて真剣に取り組みたい。

また、社会教育の類似施設もたくさん出来ている。これらには、それぞれの補助制度があり、総合的な運用ということについては難しい面もあるが、将来は出来るだけ単一的な考え方から多目的な運用、ならびに経費節減の方向で検討したい。

三番商店街の駐車場について

問 三番商店街の共同駐車場に対し補助をするが、今後、各商店街がこうした施設を設置した場合にも助成するのか。

答 市内には法人化された商店街がいくつかあり、三番商店街もその1つである。

また、この駐車場の造成は国の中小企業高度化資金の対象事業でもあり、公共性が強い事業である



体育館が併設され利用者が増えた勤労青少年ホーム

ので利子補給をしたい。

今後も法人化された商店街で、駐車場以外の問題も出てくると思うが、その時点で十分検討し、同じ考え方で対処したい。

農業政策について

問 農協合併についていろいろと話し合いが進められているようであるが、どうか。

59年度に土地改良法が改正され事業が拡大されたが、どう対応するのか。また、市内の各土地改良事務所を一本化することが望ましいと思うが、どうか。

農業共済組合が市へ移管されるとか、合併するとかといううわさを聞くが、どうか。

答 農協合併については58年度以来、両農協の役員をはじめ関係者といろいろ意見交換や懇談会等を行っている。合併の必要性については合意されている。この程、合併のための研究会を発足させることになり、24日に初会合が開かれる。機も相当熟し、進んでいる状況にある。

土地改良法の改正に伴う今後の事業については、基盤整備が終わっても不都合な点や再考しなければならないような点を中心として

広域農道や農免道路、かんがい排水、生活排水等の整備を進めたい。

土地改良事務所の統合についても市としても対処したい。

農業共済組合については、57年から大野・勝山・和泉の3者で整備推進協議会を設置して、担当職員が検討を進めている状況である。

人事案件

固定資産評価審査委員会委員の選任に同意

山田 行雄氏 (62歳)

(元町6番9号)

人権擁護委員候補者の推薦に同意

松間 妙子氏 (56歳)

(中野町1丁目1-9)

農業委員を推薦

6月30日で任期満了となる農業委員会委員のうち、学識経験者として議会が推薦する委員に、次の5氏が推薦されました。

田中新一郎氏 (61歳、美里町)

駒沢 桂氏 (59歳、太田)

高橋 誠一氏 (60歳、下据)

田中 生氏 (73歳、土打)

乾 高志氏 (54歳、西勝原)

地域住宅計画について

問 当市は今年地域住宅計画推進事業の指定を受けたが、その実施に当たってはプロジェクトチームを設けて進めるのか、あるいは現在の計画に上乘せする予定か。

答 これはそれぞれの地域がもつ自然・伝統・文化・産業等を生かして、将来の住宅居住地域の空間の整備をするための事業である。

今のところ、まだはっきりした計画は持たないが、学識経験者やあらゆる関係機関の代表者をお願いをして、計画策定委員会を設けて進めたい。

農業委員定数は正について

問 現在、農業委員は選挙による委員が20人、選任による委員が8人、計28人であるが、この定数を削減する考えはないか。

答 他市に比べて当市の定数が特別多いということでもないが、全国的には定数を減らしている自治体もある。当市は議員定数を26人から24人に減らしているのので、農業委員についても見直す時期にあると思う。

永年勤続で

6議員が受彰

去る4月24日に新潟市で開かれた北信越市議会議長会定期総会、ならびに5月29日に東京で開かれた全国市議会議長会定期総会で、10年以上市政の振興に努めた功績によって、兼井藤波、大葎原 登、羽生 長、石蔵一郎、西川文人、栄 正夫の6議員が永年勤続表彰を受けました。

請願・陳情審議結果

番号	件名	提出者	結果
請願5号	市道舗装並びに除雪について	東中野区長 南川松栄 外8名	採 択
請願6号	市道編入について	清滝区長 井上佳年 外7名	採 択
請願7号	中挾区集会所新築について	中挾1区区長 齊藤二郎 中挾2区区長 永野浅栄 外3名	採 択
請願8号	側溝改修について	南春日野区長 源済 元 外14名	採 択
請願9号	市道右近次郎1号線の改良舗装について	右近次郎区長 佐々木 継治 外4名	採 択
請願10号	市道編入について	蕨生区長 大葎原敏男 外3名	採 択
請願11号	中野集会場新築について	中野町1丁目区長 徳佐 五市 外8名	採 択
陳情11号	駅東線の延長整備について	東中野区長 南川松栄 中野町2丁目区長 西脇 敏乃 外22名	継続審査
陳情12号	改修費の応分の助成について	社会福祉法人 大野和光園 理事長 松原 勇	採 択
陳情13号	北陸電気通信監理局の存置継続について	北陸電気通信監理局存置推進協議会 会長 野路 光男	採 択
陳情14号	大野高等学校の移転先について	上庄をよくするつどい会長 川田岩男 外14名	継続審査
請願1号	市道認定について	中据区長 羽生 貞夫 下据区長 松田直樹 中据子供会育成会 会長 長田 一夫 下据子供会育成会 会長 土谷吉英	採 択
請願3号	市道認定について	下五条方区長 堂本 悟 外8名	採 択
請願4号	蕨生小学校校舎の早期改築について	蕨生小学校校舎改築を考える会 会長 林 勝彦 外7名	採 択
陳情1号	南部土地区画整備について	東中区長 島田 昭一 吉区長 乾 純 糸魚町区長 永見豊松 春日2丁目東区 区長 長谷川 貞幸 幸町区長 真柄 正 篠座町区長 吉田未男	継続審査
陳情2号	家具・建具部門の発注について	大野家具建具協同組合 理事長 立平光栄	継続審査
陳情3号	市道編入について	佐開区長 合掌 郁雄 上五条方区長 建石信治 下五条方区長 堂本 悟 今井区長 兼井 隆 平沢区長 権守 正勝 野中区長 水元 真也 稲郷区長 小林亮之介	採 択
陳情4号	排水路舗装について	野中区長 水元 真也 外14名	採 択
陳情7号	市道編入について	東山区長 本多 秀男 下五条方区長 堂本 悟 御給区長 高田新左衛門 外6名	採 択
陳情9号	ふるさと観光物産センターのホテル部分の他転用について	福井県旅館環境衛生同業組合理事長 八木弥太郎 大野市旅館組合 組合長 宮内 健	継続審査